

ダイワ・ライジング・ タイランド株式ファンド

運用報告書(全体版) 第19期

(決算日 2022年 8 月29日)
(作成対象期間 2022年 3 月 1 日～2022年 8 月29日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、輸出や投資、消費の拡大に注目して、タイ企業の株式に投資し、値上がり益の獲得を追求することにより、信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式		
信 託 期 間	2013年 2月28日～2023年 2月27日		
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンドの受益証券	
	ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド	タイ企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）	
組 入 制 限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

最近 5 期の運用実績

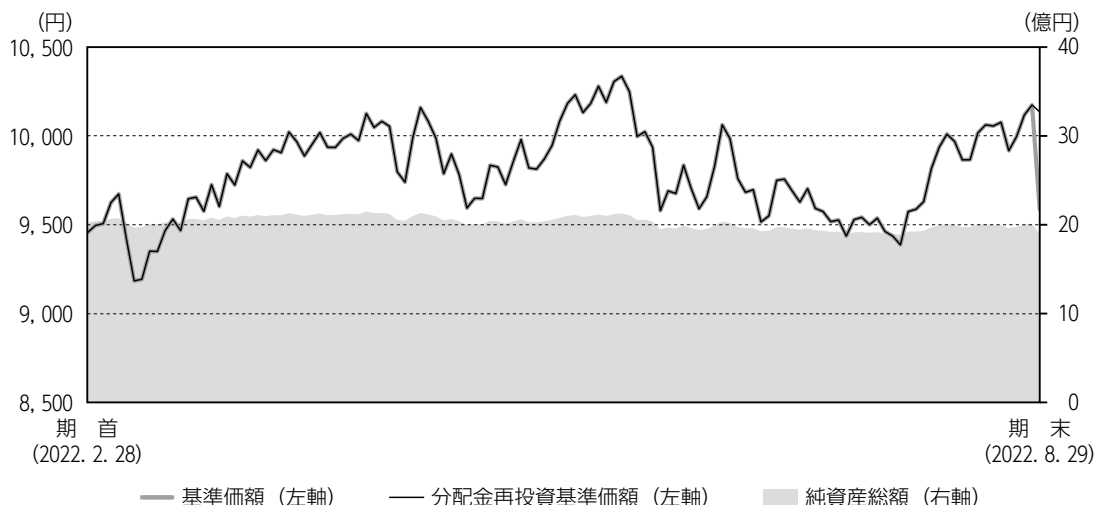
決 算 期	基 準 価 額			M S C I タイ 指 数 (配当込み、円換算)		株 式 組 入 率	株 式 先 物 率	純 資 産 総 額
	(分 配 落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
15期末 (2020年 8 月27日)	8, 461	0	△ 4. 7	11, 680	△ 6. 8	96. 0	—	2, 578
16期末 (2021年 3 月 1 日)	9, 205	300	12. 3	13, 320	14. 0	96. 1	—	2, 401
17期末 (2021年 8 月27日)	8, 948	40	△ 2. 4	13, 476	1. 2	95. 7	—	3, 042
18期末 (2022年 2 月28日)	9, 457	200	7. 9	14, 854	10. 2	95. 6	—	2, 021
19期末 (2022年 8 月29日)	9, 586	550	7. 2	16, 404	10. 4	96. 6	—	1, 894

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
- (注 2) M S C I タイ指数 (配当込み、円換算) は、M S C I Inc. (「M S C I」) の承諾を得て、M S C I タイ指数 (配当込み、タイ・パーツベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10, 000として大和アセットマネジメントが計算したものです。M S C I タイ指数 (配当込み、タイ・パーツベース) は、M S C I が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はM S C I に帰属します。またM S C I は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、M S C I によって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、M S C I は本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。〔 <https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html> 〕
- (注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注 5) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 6) 株式組入比率は新株予約権証券を含みます。
- (注 7) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額は、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

基準価額・騰落率

期 首：9,457円

期 末：9,586円（分配金550円）

騰落率：7.2%（分配金込み）

基準価額の主な変動要因

「ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド」を通じてタイ株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。保有株式の上昇および対円でのタイ・パーツの上昇（円安）がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド

年 月 日	基 準 価 額		M S C I タ イ 指 数 (配 当 込 み、 円 換 算)		株 組 比	式 入 率	株 先 比	式 物 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率				
(期 首) 2022年 2 月28日	円	%		%		%		%
	9, 457	—	14, 854	—		95. 6		—
3 月 末	9, 921	4. 9	15, 658	5. 4		95. 2		—
4 月 末	9, 989	5. 6	15, 537	4. 6		95. 3		—
5 月 末	10, 085	6. 6	15, 880	6. 9		96. 3		—
6 月 末	9, 985	5. 6	15, 879	6. 9		96. 6		—
7 月 末	9, 462	0. 1	15, 138	1. 9		96. 2		—
(期 末) 2022年 8 月29日	10, 136	7. 2	16, 404	10. 4		96. 6		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2022. 3. 1 ~ 2022. 8. 29)

■タイ株式市況

タイ株式市況は上昇しました。

タイ株式市況は、当作成期首より2022年6月にかけて、タイの入国規制緩和方針などが好感された一方、ウクライナ情勢の悪化や、新型コロナウイルス感染拡大に伴う中国景気の悪化懸念、米国の金融引き締め加速に対する警戒感などがマイナス要因となり、下落しました。しかし7月以降は、将来的な利上げペースの鈍化期待などを受けて米金利上昇が一服し、反発して当作成期末を迎えました。

■為替相場

タイ・バーツは、円に対して上昇しました。

タイ・バーツは、日米の金融政策のかい離や金利差拡大を受けた円安米ドル高の急速な進行を背景に、対円で上昇しました。

前作成期末における「今後の運用方針」**■当ファンド**

「ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド」を高位に組み入れる方針です。

■ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド

インフラ（社会基盤）整備に対する投資の促進、所得水準の向上に伴う個人消費の拡大、製造業の集積による輸出の拡大見通しを背景とした、中長期的なタイ経済の高成長を享受することをめざして運用を行ってまいります。

業種では、経済活動の段階的な正常化などを背景に業績の回復が期待される銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターや、銀行大手を中心に金融セクターに注目しています。

ポートフォリオについて

(2022. 3. 1 ~ 2022. 8. 29)

■当ファンド

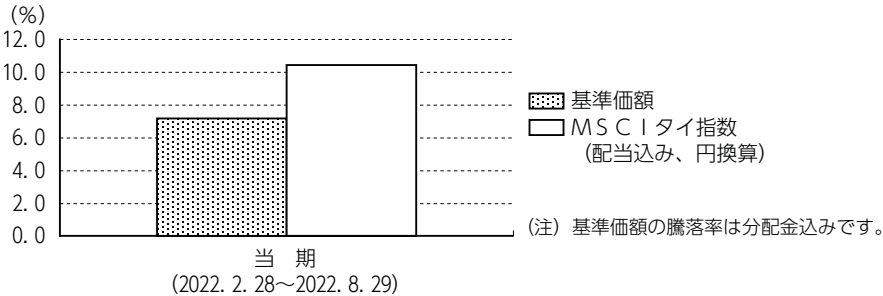
当作成期を通じて「ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド」を高位に組み入れました。

■ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド

タイ株式の中から、中長期的に高い利益成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。
業種では、経済活動の段階的な正常化などを背景に業績の回復が期待される銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターや、原油価格の高止まりを背景にエネルギーセクターなどを高位組み入れとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はタイ株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当期	
	2022年3月1日 ～2022年8月29日	
当期分配金（税込み）	(円)	550
対基準価額比率	(%)	5.43
当期の収益	(円)	127
当期の収益以外	(円)	422
翌期繰越分配対象額	(円)	2,107

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 127.40円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	1,274.43
(d) 分配準備積立金	✓ 1,255.49
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	2,657.33
(f) 分配金	550.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	2,107.33

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

当ファンド

「ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド」を高位に組み入れる方針です。

ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド

インフラ（社会基盤）整備に対する投資の促進、所得水準の向上に伴う個人消費の拡大、製造業の集積による輸出の拡大見通しを背景とした、中長期的なタイ経済の高成長を享受することをめざして運用を行ってまいります。

業種では、経済活動の段階的な正常化などを背景に業績の回復が期待される銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターや、金融セクターに注目しています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2022. 3. 1～2022. 8. 29)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	89円	0. 905%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 803円です。
(投 信 会 社)	(43)	(0. 439)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0. 439)	販売会社分は、運用報告書等各种書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0. 027)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	6	0. 062	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(6)	(0. 062)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0. 001	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0. 001)	
そ の 他 費 用	6	0. 059	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0. 055)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	101	1. 027	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

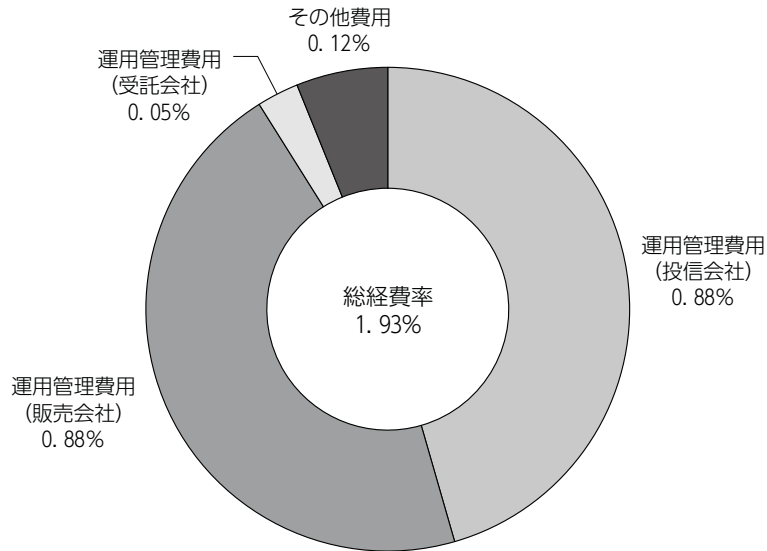
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.93%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2022年 3 月 1 日から2022年 8 月29日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・ライジング・タイランド 株式マザーファンド	25, 572	35, 000	210, 871	300, 000

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年 3 月 1 日から2022年 8 月29日まで)

項 目	当 期
	ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	362, 084千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1, 957, 759千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0. 18

(注 1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注 2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・ライジング・タイランド 株式マザーファンド	1, 468, 853	1, 283, 554	1, 881, 433

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年 8 月29日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド	1, 881, 433	93. 0
コール・ローン等、その他	142, 118	7. 0
投資信託財産総額	2, 023, 552	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8 月29日における邦貨換算レートは、1 アメリカ・ドル=138. 34 円、1 シンガポール・ドル=98. 93 円、1 タイ・バーツ=3. 80 円です。
(注 3) ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (1, 844, 485 千円) の投資信託財産総額 (1, 886, 375 千円) に対する比率は、97. 8 %です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年 8 月29日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2, 023, 552, 540円
コール・ローン等	137, 118, 675
ダイワ・ライジング・タイランド 株式マザーファンド (評価額)	1, 881, 433, 865
未収入金	5, 000, 000
(B) 負債	129, 399, 842
未払収益分配金	108, 672, 647
未払解約金	2, 317, 959
未払信託報酬	18, 353, 721
その他未払費用	55, 515
(C) 純資産総額 (A - B)	1, 894, 152, 698
元本	1, 975, 866, 325
次期繰越損益金	△ 81, 713, 627
(D) 受益権総口数	1, 975, 866, 325口
1 万口当り基準価額 (C / D)	9, 586円

* 期首における元本額は2, 137, 837, 017円、当作成期間中における追加設定元本額は13, 985, 502円、同解約元本額は175, 956, 194円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は9, 586円です。
* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は81, 713, 627円です。

■損益の状況

当期 自2022年 3 月 1 日 至2022年 8 月29日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 2, 785円
受取利息	187
支払利息	△ 2, 972
(B) 有価証券売買損益	152, 685, 814
売買益	160, 049, 862
売買損	△ 7, 364, 048
(C) 信託報酬等	△ 18, 409, 236
(D) 当期損益金 (A + B + C)	134, 273, 793
(E) 前期繰越損益金	△ 145, 949, 533
(F) 追加信託差損益金	38, 634, 760
(配当等相当額)	(251, 811, 109)
(売買損益相当額)	(△ 213, 176, 349)
(G) 合計 (D + E + F)	26, 959, 020
(H) 収益分配金	△ 108, 672, 647
次期繰越損益金 (G + H)	△ 81, 713, 627
追加信託差損益金	38, 634, 760
(配当等相当額)	(251, 811, 109)
(売買損益相当額)	(△ 213, 176, 349)
分配準備積立金	164, 569, 323
繰越損益金	△ 284, 917, 710

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注 3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程 (総額)」をご参照ください。
(注 4) 投資信託財産 (親投資信託) の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用 : 4, 816, 734円 (未監査)

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	25,172,639円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	251,811,109
(d) 分配準備積立金	248,069,331
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	525,053,079
(f) 分配金	108,672,647
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	416,380,432
(h) 受益権総口数	1,975,866,325口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金 （ 税 込 み ）	550円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。 ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。 ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
--

ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンド

運用報告書 第19期 (決算日 2022年 8 月29日)

(作成対象期間 2022年 3 月 1 日～2022年 8 月29日)

ダイワ・ライジング・タイランド株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

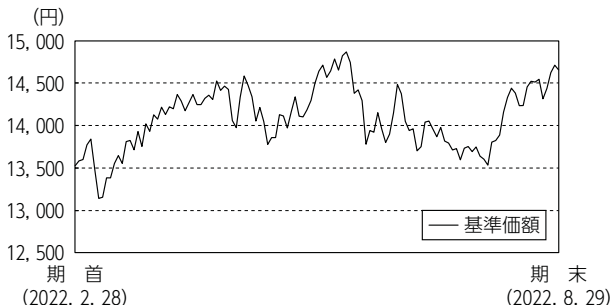
運 用 方 針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	タイ企業の株式（D R（預託証券）を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		MSCIタイ指数 (配当込み、円換算) (参考指数)	株式組入 比 率	株式先物 比 率
	円	騰落率 %	騰落率 %		
(期首) 2022年 2 月 28 日	13,525	—	14,854	—	—
3 月 末	14,217	5.1	15,658	5.4	—
4 月 末	14,336	6.0	15,537	4.6	—
5 月 末	14,500	7.2	15,880	6.9	—
6 月 末	14,376	6.3	15,879	6.9	—
7 月 末	13,639	0.8	15,138	1.9	—
(期末) 2022年 8 月 29 日	14,658	8.4	16,404	10.4	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) MSCIタイ指数 (配当込み、円換算) は、MSCI Inc. (「MSCI」) の承諾を得て、MSCIタイ指数 (配当込み、タイ・パーツベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIタイ指数 (配当込み、タイ・パーツベース) は、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任も負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。

[<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>]

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式組入比率は新株予約権証券を含みます。

(注6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：13,525円 期末：14,658円 騰落率：8.4%

【基準価額の主な変動要因】

タイ株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。保有株式の上昇および対円でのタイ・パーツの上昇 (円安) がプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○タイ株式市況

タイ株式市況は上昇しました。

タイ株式市況は、当作成期首より2022年6月にかけて、タイの入国規制緩和方針などが好感された一方、ウクライナ情勢の悪化や、新型コロナウイルス感染拡大に伴う中国景気の悪化懸念、米国の金融引き締め加速に対する警戒感などがマイナス要因となり、下落しました。しかし7月以降は、将来的な利上げペースの鈍化期待などを受けて米国金利の上昇が一服し、反発して当作成期末を迎えました。

○為替相場

タイ・パーツは、円に対して上昇しました。

タイ・パーツは、日米の金融政策のかい離や金利差拡大を受けた円安米ドル高の急速な進行為背景に、対円で上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

インフラ (社会基盤) 整備に対する投資の促進、所得水準の向上に伴う個人消費の拡大、製造業の集積による輸出の拡大見通しを背景とした、中長期的なタイ経済の高成長を享受することをめざして運用を行っています。

業種では、経済活動の段階的な正常化などを背景に業績の回復が期待される銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターや、銀行大手を中心に金融セクターに注目しています。

◆ポートフォリオについて

タイ株式の中から、中長期的に高い利益成長が期待できる銘柄に分散投資を行いました。

業種では、経済活動の段階的な正常化などを背景に業績の回復が期待される銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターや、原油価格の高止まりを背景にエネルギーセクターなどを高位組み入れとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

インフラ (社会基盤) 整備に対する投資の促進、所得水準の向上に伴う個人消費の拡大、製造業の集積による輸出の拡大見通しを背景とした、中長期的なタイ経済の高成長を享受することをめざして運用を行っています。

業種では、経済活動の段階的な正常化などを背景に業績の回復が期待される銘柄を中心に一般消費財・サービスセクターや、金融セクターに注目しています。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	9円 (9)
有価証券取引税 (株式)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	8 (8) (0)
合 計	17

(注 1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注 2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄

株 式

当 期				期 付			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価
GULF ENERGY DEVELOPM-FOREIGN (タイ)	千株 110	千円 19,643	円 178	PTT EXPLORATION & PROD-FOR (タイ)	千株 80	千円 48,747	円 609
ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG (タイ)	15	13,107	873	MK RESTAURANTS GROUP-FOREIGN (タイ)	144.1	30,140	209
PTT EXPLORATION & PROD-FOR (タイ)	20	11,279	563	THAI UNION GROUP PCL-F (タイ)	485	30,094	62
BUMRUNGRAD HOSPITAL-FOREIGN (タイ)	15	10,210	680	COM7 PCL-F (タイ)	200	22,159	110
CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-FRGN (タイ)	60	10,153	169	HANA MICROELECTRONICS-FOREIG (タイ)	112.8	20,586	182
				ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG (タイ)	22	17,406	791
				BANGKOK BANK PUBLIC CO-NVDR (タイ)	33.5	17,087	510
				NGERN TID LOR PCL-FOREIGN (タイ)	144.738	16,447	113
				KASIKORN BANK PCL-FOREIGN (タイ)	20	11,899	594
				RATCH GROUP PCL-FOREIGN (タイ)	80.4	11,837	147

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■売買および取引の状況

株 式

(2022年 3 月 1 日から2022年 8 月29日まで)					
		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	タイ	百株	千タイ・パーツ	百株	千タイ・パーツ
		2,200 (2,431.98)	17,131 (△ 91)	18,553.38	78,824

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) () 内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
外国株式

銘 柄	期 首	当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
	百株	百株	千タイ・パーツ 千円	
(タイ)				
SCB X PUBLIC COMPANY LIMITED PCL F	—	2, 179	24, 077	91, 496 金融
THAI OIL PCL	—	48. 6	28	108 エネルギー
ENERGY ABSOLUTE PCL-NVDR	300	300	2, 490	9, 462 公益事業
BANGKOK BANK PCL-FOREIGN REG	250	250	3, 450	13, 110 金融
SIAM CEMENT PUB CO-FOR REG	737	737	26, 605	101, 101 素材
MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIG	1, 644	1, 644	7, 233	27, 487 金融
KASIKORN BANK PCL-FOREIGN	1, 340	1, 140	17, 898	68, 012 金融
BUMRUNGRAD HOSPITAL-FOREIGN	—	150	3, 240	12, 312 ヘルスケア
CENTRAL PLAZA HOTEL PCL-FRGN	—	600	2, 565	9, 747 一般消費・サービス
LAND & HOUSES PUB CO-FOR REG	4, 355	4, 355	3, 788	14, 397 不動産
SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN	2, 479	—	—	— 金融
TISCO FINANCIAL-FOREIGN	804	804	7, 477	28, 413 金融
HANA MICROELECTRONICS-FOREIG	1, 128	—	—	— 情報技術
BANGKOK EXPRESSWAY AND METRO	6, 030	6, 030	5, 366	20, 393 資本財・サービス
COM7 PCL-F	2, 280	2, 560	9, 088	34, 534 一般消費・サービス
SABINA PCL-FOREIGN	3, 767	2, 767	7, 332	27, 863 一般消費・サービス
TQM CORP PCL-FOREIGN	1, 206	1, 206	5, 185	19, 706 金融
GULF ENERGY DEVELOPM-FOREIGN	600	1, 700	8, 755	33, 269 公益事業
B GRIMM POWER PCL-FOREIGN	670	670	2, 428	9, 229 公益事業
GLOBAL POWER SYNERGY PCL-F	938	938	6, 284	23, 881 公益事業
CENTRAL RETAIL CORP-FOREIGN	4, 700	4, 700	18, 800	71, 440 一般消費・サービス
NGERN TID LOR PCL-FOREIGN	1, 344	—	—	— 金融
SIAM GLOBAL HOUSE PCL-FOREIG	0. 16	0. 16	0	1 一般消費・サービス
HOME PRODUCT CENTER PCL-FOR	12, 663	10, 663	14, 821	56, 321 一般消費・サービス
ADVANCED INFO SERVICE-FOR RG	1, 453	1, 383	26, 622	101, 166 ミニコン・サービス
CHAROEN POKHAND FOOD-FORGN	3, 484	3, 484	9, 058	34, 421 生活必需品
MINOR INTERNATIONAL PCL-FOR	6, 499	6, 499	21, 446	81, 497 一般消費・サービス
BTS GROUP HOLDINGS PCL-FORGN	5, 360	5, 360	4, 502	17, 109 資本財・サービス
BANGKOK DUSIT MED SERVICE-F	14, 673	14, 673	41, 084	156, 120 ヘルスケア
PTT EXPLORATION & PROD-FOR	2, 511	1, 911	32, 009	121, 635 エネルギー
ELECTRICITY GEN PUB CO-FOREI	134	134	2, 425	9, 216 公益事業
THAI UNION GROUP PCL-F	4, 850	—	—	— 生活必需品
RATCH GROUP PCL-FOREIGN	804	—	—	— 公益事業
AEON THANA SINSAP THA-FOREIG	128	—	—	— 金融
PTT PCL/FOREIGN	11, 393	10, 593	40, 253	152, 962 エネルギー
THAI OIL PCL-FOREIGN	572	572	3, 489	13, 258 エネルギー
CP ALL PCL-FOREIGN	7, 100	6, 600	40, 755	154, 869 生活必需品
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR	5, 558	5, 558	40, 156	152, 594 資本財・サービス
CENTRAL PATTANA PUB CO-FOREI	3, 622	3, 622	23, 995	91, 183 不動産

銘 柄	期 首	当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	
			外貨建金額 邦貨換算金額	
	百株	百株	千タイ・パーツ 千円	
BANGKOK BANK PUBLIC CO-NVDR	335	—	—	— 金融
INDORAMA VENTURES-FOREIGN	1, 500	900	4, 095	15, 561 素材
PTT GLOBAL CHEMICAL PCL-FOR	3, 084	3, 084	14, 726	55, 959 素材
MK RESTAURANTS GROUP-FOREIGN	1, 441	—	—	— 一般消費・サービス
ファ ン ド	株数、金額	121, 736. 16	107, 814. 76	481, 538 1, 829, 846
合 計	銘柄数<比率>	39銘柄	35銘柄	<97. 3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

項 目	2022年 8 月29日現在	
	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1, 829, 846	% 97. 0
コール・ローン等、その他	56, 529	3. 0
投資信託財産総額	1, 886, 375	100. 0

(注 1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注 2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月29日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝138.34円、1シンガポール・ドル＝98.93円、1タイ・バーツ＝3.80円です。
(注 3) 当期末における外貨建純資産 (1,844,485千円) の投資信託財産総額 (1,886,375千円) に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年 8 月29日現在	
項 目	当 期 末
(A) 資産	1, 886, 375, 305円
コール・ローン等	29, 977, 942
株式 (評価額)	1, 829, 846, 236
未収入金	17, 962, 636
未収配当金	8, 588, 491
(B) 負債	5, 000, 000
未払解約金	5, 000, 000
(C) 純資産総額 (A－B)	1, 881, 375, 305
元本	1, 283, 554, 281
次期繰越損益金	597, 821, 024
(D) 受益権総口数	1, 283, 554, 281口
1万口当り基準価額 (C／D)	14, 658円

* 期首における元本額は1,468,853,074円、当作成期間中における追加設定元本額は25,572,742円、同解約元本額は210,871,535円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：ダイワ・ライジング・タイランド株式ファンド 1,283,554,281円
* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,658円です。

■損益の状況

当期 自2022年 3 月 1 日 至2022年 8 月29日	
項 目	当 期
(A) 配当等収益	30, 192, 817円
受取配当金	30, 189, 613
受取利息	9, 951
支払利息	△ 6, 747
(B) 有価証券売買損益	130, 764, 717
売買益	263, 183, 643
売買損	△ 132, 418, 926
(C) その他費用	△ 1, 146, 747
(D) 当期損益金 (A＋B＋C)	159, 810, 787
(E) 前期繰越損益金	517, 711, 444
(F) 解約差損益金	△ 89, 128, 465
(G) 追加信託差損益金	9, 427, 258
(H) 合計 (D＋E＋F＋G)	597, 821, 024
次期繰越損益金 (H)	597, 821, 024

(注 1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。